

■開催趣旨

防災・減災のために、家庭で・地域で・子ども会で何ができるか  
何を備えるか、次代を担う子どもたちに伝えるためにみんなで考える

■期日

2014年8月30日(土) 9:30~12:00 (2時間30分)

■会場

豊岡市役所 2階 大会議室

■参加者

32名 (子ども会育成者26名、行政職員6名)

■概要

阪神・淡路大震災及び平成16年23号台風当時のまちの様子をスライド  
ショーで鑑賞し、被災体験を語り部(講師)に聞いた後、防災・減災に  
向けて、地域や子ども会でできることを全員参加型の意見交換で考えた

■実施スケジュール

時間	内容
9:30	あいさつ つなぐ手プロジェクト実行委員 兵庫県子ども会連合会理事長 揖場攝
9:35	オープニングスライド 「阪神淡路大震災って…」「兵庫県の水害って…」
9:50	語り部によるお話し 「災害の被害を最小限にとどめるために」
10:25	全員参加型即答フリップ方式ディスカッション 「考えてみよう!子ども会でできる災害への備え」
12:00	終了・事務連絡 豊岡市子ども会連絡協議会会長

■語り部

NPO法人兵庫県防災士会・豊岡ブロック  
防災士 田中美智子 氏

■ワークショップ運営チーム

ファシリテーター 一般社団法人兵庫県子ども会連合会  
事務局長 浅見真一  
スタッフ・記録 青少年活動リーダー 6名

■会場の様子



語り部のお話し



ディスカッション

■参加者の感想

- ・心強く思った
- ・楽しかった
- ・きちんと考えられました。それで?
- ・まずは家族で確認しておこう
- ・認識を改めます
- ・勉強になった
- ・今まで自分は何も考えていなかった
- ・防災に関してもう少し具体的な事項を知りたかった
- ・急いで災害対策を立てないと
- ・明日は我が身です